

現下の経済危機に対する雇用・経済対策について

現在の厳しい経済・雇用情勢に対応するため、本市では、これまでも金融・雇用・経済対策に取り組んできている。

「元気なふるさと高岡」をつくっていくため、国において平成 21 年度補正予算で経済危機対策として講じられた臨時交付金等を活用することにより、さらなる地域経済の活性化・雇用の回復に積極的に取り組みたい。

また、先に予算措置を行った緊急雇用対策の着実な実施と、公共事業の早期発注に今後とも努めてまいりたい。

1 雇用対策の実施状況 資料 1

国の交付金を活用した本市の雇用対策事業としては、平成 21 年度予算において、約 3 億 4 千万円を計上し、約 300 人の新規雇用を見込んでいるところである。

7 月末日現在の雇用実績は、154 人である。

2 経済対策として実施予定の事業（国の臨時交付金を活用） 資料 2

「環境共生のまち」「明日を担うひとづくりのまち」「安全・安心のまち」プロジェクトを推進するため、臨時交付金を活用し、次の事業を計画しており、補正予算でできる限り速やかに対応していきたい。

(1) 「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を活用する事業

- ・総事業費 10 億円程度
- ・主な事業：太陽光発電の推進、保育所等の環境整備、地上波デジタル対応など

(2) 「地域活性化・公共投資臨時交付金」を活用する国庫補助事業

- ・総事業費 8 億円程度
- ・主な事業：公園遊具の修繕、通学路の安全確保、小学校校舎の耐震補強など

3 公共事業の早期発注 資料 3

年度当初より公共事業の早期発注に努めており、7 月末で約 27 億円の発注を行い、発注率は 36.2%となっている。平成 21 年度上期での発注率目標を 70%に設定し、引き続き早期発注に努めていく。